

余呉小中学校からの報告

活動団体名： 余呉小中学校 4年生

活動人数： 16人（教員1名）

取組時間： 総合的な学習の時間（よごふるさと科）

調査内容 1回目：6月27日（火） 旧鏡岡中学校北西

余呉小中学校は、4年生男子8名・女子8名の計16名が「よごふるさと科（総合的な学習の時間）」に水生生物調査を行いました。予定では、それまでに「やまのこ」での「川の生き物調べ」の中で草野川を調査する予定でしたが、前日の大雨で川が増水し、中止となりました。そのため、余呉川での調査が初めての活動となり、事前指導をしっかりとってから調査に出ました。

用いた道具は、網、バケツ、水槽（大中小）、ざる、白いバット、ピンセット、スプーン、ルーペ等です。最初のうちは調査の仕方が十分に理解できていなかったり、川に入るのを怖がったりして、なかなかうまくいきませんでした。慣れるにしたがって意欲的に活動できました。石の裏側には、多くの水生生物が見つかり、子どもたちに大きな驚きがありました。一人ひとりが集めた水生生物について、生き物集計シート等と照らし合わせて分類しました。その際、白いバットは区切りのあるものを使うと、分類が容易にできました。



見つかった生物の生態についても興味をもつことができました。

調査員の感想

- 余呉川にこんなに水生生物がいるなんて、びっくりしました。調査はおもしろかったです。
- 水生生物の特徴から、余呉川がとてもきれいな川であることを知りました。うれしかったです。
- 余呉川にすんでいる水生生物について、初めて知りました。これからも、余呉川のかんきょうを守りたいと思いました。

捕まえた生き物たち

ガガンボ、ナガレアブ、トビケラ、ヘビトンボ、ヤゴ、カワゲラ、カゲロウ、ヒラタカゲロウ、サワガニ、アユ

調査のまとめ

「ふるさとであり自分たちが住んでいる所の川に、さまざまな生き物がそれぞれのくらしかたをしている。また、余呉はすばらしい環境にある。」ということに気づいてほしい、地域の環境にも興味や関心を高めてほしいことを願って、調査を行いました。

○川の水の中には、魚以外にも、いろいろな生き物がいること

○水生生物の種類によって川のきれいさが分かること

○余呉町を流れる余呉川の水は、とてもきれいなこと

子どもたちには、上記のような気づきがあり、これまで川に魚がいることは知っていても、その他の生物がいることを意識していませんでした。加えて、事後のふるさと科や理科の学習により、川の中で、多くの命がつながり合っていることを知ることができました。



活動の様子

【余呉川に入って調査開始！】



【何かいる？】



【黒い虫がたくさんいるよ！】



【バケツに移して運ぼう】



【分類は仕切りのあるバッドで】



【うまくつかめるかな】



【さあ調べるぞ】



【分類できたよ】

